ECO TECHNO

News

Vol.86 2019.08

静和エコテクノ

[静和ケミカルサービス株式会社]

∓422-8027

静岡県静岡市駿河区豊田2丁目7番9号 TEL: 054(266)3210 FAX: 054(202)3735

E-mail: seiwacs@bronze.ocn.ne.jp http://www.seiwa-chemical.com







地球温暖化防止~フロン排出抑制法~

近年の集中豪雨や猛暑などの激しい異常気象は、地球温暖化の進行が関わっております。 主に二酸化炭素やフロンガスなどの温室効果ガスが原因とされており、これらが増加することは世界規模で の問題とされています。今回はその温室効果ガスの1つである【フロンの抑制】についてご紹介致します!

【背景】

■フロンガスは業務用冷凍・空調機器に使用されており、特定フロンと 代替フロンの2種類が存在する。

エコテクノ ニュース

- ■1988年5月、オゾン層保護対策を進めるための法律として「特定物質 の規制等によるオゾン層の保護に関する法律」が制定され、特定フロ ンの製造・使用が禁止された。
- ■特定フロンに含まれる塩素がオゾン層を破壊するため、塩素を含まな い代替フロンへ転換をしていったが、二酸化炭素の100倍~10000倍 の温室効果があることが判明した。
- ■オゾン層を破壊しない、温室効果ガスを排出しないノンフロンに転換 を進めていくが、既存機器を廃棄する際のフロンガス回収・破壊につ いては、法的なシステムはなかった。

以上のことから、オゾン層の保護及び地球温暖化の防止ため、 2015年4月にフロン排出抑制法が制定された。



【図】フロンガス対応の変遷

【フロン排出抑制法】

機器の所有者(管理者)は使用して いるフロン類が充填された業務用冷 凍・空調機器すべてに対し、点検整 備記録簿をつけて管理することが義 務付けられている。(右表参照) また廃棄の際には第一種フロン類充 填回収業者に依頼して、フロンガス を回収しなければならない。フロン 排出抑制法の義務に違反した管理者 は、最大で1年以下の懲役及び50 万円以下の罰金が科せられる。

点検 種別	対象機器	圧縮機の 定格出力	点検者	点検頻度	点検内容
簡易定期点検	すべての 第一種特定製品		管理者・ ユーザー ※専門業者 に委託可能	3か月に 1回以上	(目視検査) 室外機・室内機の熱交換及び配管部分の異常音・異常振動・油にじみ・腐食・錆・傷・霜付きなど ※冷蔵・冷凍機器の場合、庫内の温度確認も必要
定期点検	業務用 空調機器	7.5kw以上 50kw未満 50kw以上	有資格者	3年に 1回以上	(直接法) ・発泡液法 ・漏洩探知機を用いた方式 ・蛍光剤法 (間接法) チェックシートを使用、稼働機器の運転値が日常値と ずれてないかを確認し、漏れの有無を診断。
	業務用 冷凍・ 冷蔵機器	7.5kw以上		1年に 1回以上	

【表】点検整備記録簿の詳細

弊社は第一種フロン類充塡回収業者の資格を有しておりますので、整備時の充填や廃棄の際にはぜひお 声がけください。また建設業の許可、登録電気工事業者届出済票、廃棄物収集運搬・処分の許可もござい ます!設備更新及び既存設備撤去を弊社で一括して行うことができます! 空調機器でのお困りごとは、ぜひお任せください!今後とも何卒、宜しくお願い致します。

『拝読して頂き、誠に有難う御座います。静和エコテクノとして、「省エネ News」を皆様にお届けするよう努めて参ります。 ご要望・ご意見等御座いましたら、担当営業までお申し付け下さるようお願い申し上げます。